

学習課題(小学校2年生)



【国語】

◆「かたかなのひろば」（きょうかしょ 77 ページ）にとりくみます。
 きょうかしょ 77 ページにあるかたかなをつかって、文をつくりまします。
 ノートやとりくみシートに書いてみましょう。

◆「こんなもの、見つけたよ」（きょうかしょ 80～85 ページ）に取り組みまします。

(1) 町の中や家の中で、まわりの人に知らせたいおもしろいものをさがしましょう。本やテレビを見て知ったことでもかまいません。

(2) 見つけたものや、気づいたことをメモしましょう。

※きょうかしょ 78 ページの「メモをとるとき」を読んで、メモをとるときに気をつけることをかくにんしてから書いてみましょう。
 知りたいことがあったら、まわりの人にたずねましょう。

(3) メモをもとに、「はじめ」「中」「おわり」の組み立てで何を書くかを考えましょう。れいのように、ノートやとりくみシートにひょうを書きまします。

おわり	中	はじめ
まとめの ことば 	せくわしい つめい ・花は黄色。 ・高いところに大きな花がさいた。 ・おかあさんが、大きいものだと、おとなのせをこえろと教えてくれた。	知らせたいこと ・家でそだてているひまわりの花がさいた。

(4) きょうかしょ 85 ページの「丸、点、かぎ」を読んで、正しい書き方をたしかめ、ノートやとりくみシートに文しょうを書きまします。

※しよしゃのきょうかしょ 14～15 ページ「げんこう用紙に書くとき」にも、くわしくのっています。書いたら、おうちの人に読んでもらいましょう。

◆あたらしいかん字「組」～「夏」（80～90 ページ）まで、とりくみます。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「こんなもの、見つけたよ」では、「初め」「中」「終わり」の構成で書く事柄を整理してから、文章を書き始めます。伝えたいものについて、メモに書くことが難しい場合は、P81 を参考に「どんな大きさかな。」などと質問してあげることで、メモの内容が充実します。
- ・文章を書くときは、まとまりごとに段落ができるようにします。一文字下げることや、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を確認してあげてください。